

独教研第47号

令和4年3月10日

各都道府県知事
各附属学校を置く各国公立大学法人の長
独立行政法人国立青少年教育振興機構理事長
教職大学院を置く各大学の長

殿

独立行政法人教職員支援機構

理事長 荒瀬克己

令和4年度いじめ問題理解基幹研修の実施について（依頼）

平素より、教職員支援機構の研修事業に御協力いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和4年度の標記研修については、別添実施要項のとおり実施します。

については、研修システムにより、実施要項に記載の期日までに、受講者の推薦をお願いします。

なお、実施要項等は、当機構 Web ページ (<https://www.nits.go.jp/training/102/005.html>)
よりダウンロード可能となっております。

（問合せ先）

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室（川口、中嶋）

TEL:029-879-6634, 7010（平日 8:30～17:15）

FAX:029-879-6645 E-mail:kk2@ml.nits.go.jp

令和4年度いじめ問題理解基幹研修
受講者推薦担当課 御中

独立行政法人教職員支援機構
つくば中央研修センター

受講者の推薦に当たって（依頼）

研修受講者の推薦に当たっては、下記のとおり御配慮をいただきますよう、お願いします。

記

1 研修成果の活用について

実施要項でもお知らせしたとおり、当機構が実施する研修は、受講者本人のスキルアップのみを目指すものではなく、本研修内容を踏まえた研修の講師等としての活動や、各学校等への指導・助言等が受講者により行われることを目的としています。

これらの趣旨を御理解いただき、各学校や当該地域において研修成果を御活用いただける方の御推薦をお願いします。

また、各推薦者におかれましては、研修修了者に対し、研修成果を効果的に活用する機会の提供、確保等の御配慮をいただきますよう、併せてお願いします。

2 適切な受講環境の確保について

第1回は、Web会議サービス「Zoomミーティング」((株) Zoomビデオコミュニケーションズ)を用いて同時双方向通信を行うオンライン研修です。

受講に当たっては、当該ソフトウェアのインストールや安定したインターネット通信環境の確保の他、相互に音声・映像をやりとりする協議等ができるよう、音声マイク・Webカメラ等の必要機器を備えた端末（WindowsもしくはMacOSのPC推奨）が1人1台必要であることに御留意いただきますよう、お願いします。

第2回は、学習管理システム「学びばこ」((株) テクノカルチャー)を用いて研修を配信するオンライン研修です。

「学びばこ」は専用のソフトウェアやアプリをダウンロードする必要がなく、インターネット環境と対応するブラウザがあれば、スマートフォン等の端末からも受講可能です。

システム上は時間・場所を問わずに受講可能ですが、受講者が研修に専念できるよう、推薦者には適切な受講環境及び研修時間の確保等、特段の配慮をお願いします。

(問合せ先)

独立行政法人教職員支援機構 つくば中央研修センター
研修プロデュース室 (川口、中嶋)

TEL:029-879-6634, 7010 (平日 8:30~17:15)

FAX:029-879-6645 E-mail:kk2@ml.nits.go.jp